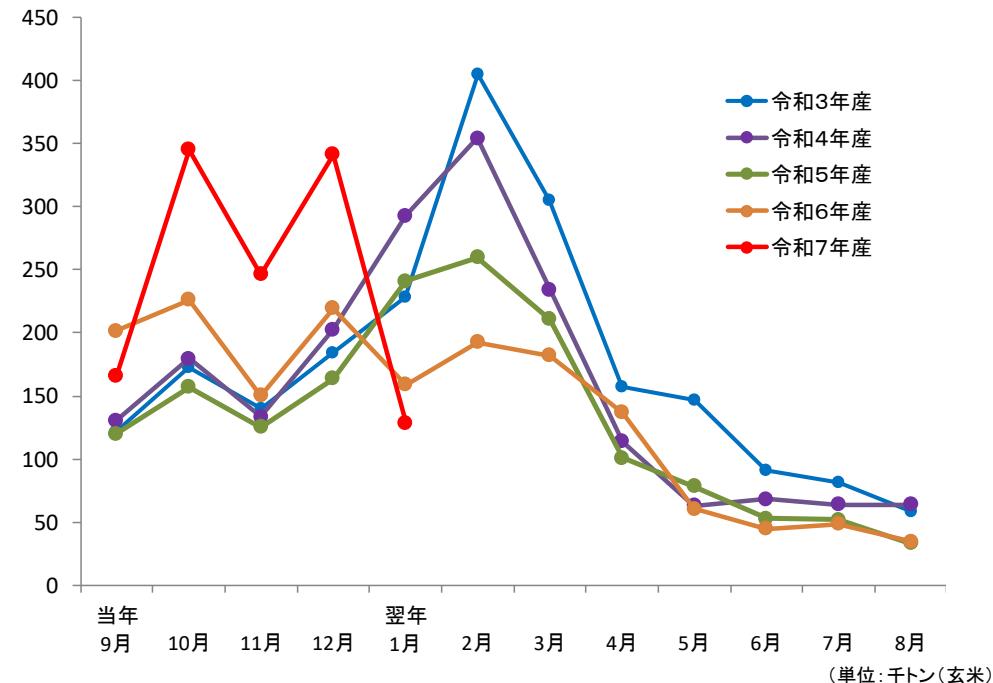
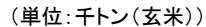


相対取引契約数量の推移

- 令和7年産米の令和8年1月の相対取引契約数量は、12.9万トンとなり、出回りからの契約数量は前年同期差+24.1万トンの124.1万トンとなったところ。



資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 相対取引契約数量は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の数量の合計（7年産は速報値）であり、公表後の契約変更等を含む。

③ 相対取引契約数量の年産計欄は、出回りから生産年の翌年10月までの数量であるため、各月の合計と一致しない。

